



JPI 関東支部月例研究会

主催：(社)日本包装技術協会 関東支部

平成 23 年 3 月度開催延期分

日 時	平成 23 年 10 月 14 日(金) [第 1 部] 13:15~15:00 [第 2 部] 15:15~16:45
会 場	社団法人 日本包装技術協会 A 会議室 〒104-0045 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 10F
参加費	J P I 法人会員及び個人会員の方：無料 一般の方：1 講演につき 1 名 / 3,150 円 (税込)

第 1 部 第 6 4 回包装情報研究会	1 3 : 1 5 ~ 1 5 : 0 0
【テーマ】 「ドイツの廃棄物処理の現状とこれから」	
ドイツは1998年の包装廃棄物政令の改定によって、それまでの漠然とした目標だった「包装廃棄物の削減と使い捨て社会からの脱却」から持続可能性を視野に入れた包装廃棄物の発生回避、リサイクル、最終処分という優先順序を明確にして現在に至っている。ここにきてドイツは独自に気候変動対策と天然資源保護の強化に本腰を入れたようだ。 講演ではその天然資源の保護へと誘導する循環経済・廃棄物法の改定案、一般廃棄物処理プログラムの「ターゲット 2020 年」の策定、第 5 次包装廃棄物政令改定案などを取り上げて廃棄物規制の現状と将来に向けた方向性を紹介する。	
【講 師】 在日ドイツ商工会議所 会員サービス部 部長	林 哲 裕 氏
【コ-ディネーター】 ミードウェストベ-コ(株) デザイン部 部長 包装管理士	池田 民生 氏
アサヒビール(株) 酒類研究開発本部 容器包装研究所 所長 包装専士	立石 哲三 氏

第 2 部 第 1 8 6 回包装資材研究会	1 5 : 1 5 ~ 1 6 : 4 5
【テーマ】 「ラミネート用ポリウレタン接着剤」	
1) ポリウレタンの概要 イソシアネート原料 用途例	
2) ラミネート接着剤の基礎 接着のメカニズム 接着剤の設計 ラミネート加工における接着事例 食品包装における安全性	
【講 師】 三井化学(株) ウレタン開発部 チームリーダー	大 寄 武 氏
【コ-ディネーター】 藤森工業(株) 研究所 樹脂加工技術グループ 主任 包装専士	三浦 康一 氏
味の素ゼネラルフーズ(株) 包材開発部 包材開発グループ 専任課長 包装専士	小林 豊 氏

お詫び 当初予定しておりました「第 184 回包装ラインシステム化研究会(テーマ:グローバル展開を視野に入れた製薬工場新設ポイント)」は、講師のご都合により中止とさせていただきます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

申 込 要 領	個人情報 の 取 扱 い に つ い て
お申込は fax (03-3543-8970) にて先着順とさせていただきます。 受入れは会員の方を優先的に行い、お申込みが定員に達した場合は、一社における参加者数を制限させて頂く場合があります。 会員の方へは参加証の送付はございません。直接会場にお越し下さい。 一般の方には請求書と参加証を送付致します。 当日は会場に設置されている受付にお越し頂きますようお願い致します。	1) 個人情報は「社団法人日本包装技術協会 関東支部 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講の為には同分野での経験が必要です

JPI 関東支部月例研究会 (平成 23 年 3 月度開催延期分) 参加申込書

参加を希望される場合は、下記申込書にご記入の上、本紙を FAX して下さい (FAX 番号: 03-3543-8970)

法人会員	・	個人会員	・	一 般	いずれかに必ず を付けて下さい	
会 社 名					TEL	
所 在 地	(〒)					FAX
参 加 者	(氏 名)	(所属役職)				
	(e-mail)	@	第 1 部 ・ 第 2 部			
	(氏 名)	(所属役職)				
	(e-mail)	@	第 1 部 ・ 第 2 部			
	(氏 名)	(所属役職)				
	(e-mail)	@	第 1 部 ・ 第 2 部			

お問合せ先: 〒104-0045 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 10F TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 担当:小橋